

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/10/30 駐在員：山川 祐司

間近に迫る州知事選挙

ミシガン州では知事選挙を間近に控え、テレビコマーシャルや討論会などを通じて、熱い戦いが繰り広げられています。

顔写真入りのポスターが多数掲示されるような光景はありませんが、自動車に候補者の名前が書かれたステッカーを貼ったり、庭先に小さなプラカードのような看板を立てることによって、支持する候補者を応援する様子が見られます。副知事も知事とセットで選出される他、州務長官や検事総長、そして各種議員選挙も同じタイミングで行われるため、一つの家庭の庭先に看板が5つ、6つと賑やかに並んでいることもあります。

知事選挙は民主党の現職に対して共和党の候補者が挑戦する構図となっており、11月7日(火)に有権者の審判が示されます。



「Unemployment (失業)」の文字が躍る選挙キャンペーンの看板です。州内の厳しい雇用情勢を踏まえ、企業誘致等による雇用創出の必要性について、両候補とも力を入れて訴えておられます。